

製品安全データシート

自社識別コード:	Radiometer-JPSDS-M3 074-2.0	ページ数	1/6
改訂:	2022-12-19	初版:	2017-12-15
製造所識別コード	Radiometer SDS M3 074-2.0		JPMSDS_074-2.0

1 化学品及び会社情報

製品の識別名

製品名: 942-060 D733 Ca 電極用メンブランボックス(アクセサリキット) 4 個入

容器サイズ: 0.5mL / 1 個

本物質または混合物に関連して特定されている用途、および望ましくない使用法

用途: 血液ガス分析装置に使用する電極用の電解液

本安全データシートの提供者に関する情報

提供者: 販売元:
ラジオメーター株式会社
〒140-0001 東京都品川区北品川 4-7-35
電話: 03-4331-3500
FAX: 03-4331-3541

製造元:
ラジオメーターメディカル社 (Radiometer Medical ApS)
Aakandevej 21 DK-2700 Broenshoej, Denmark
ホームページ:www.radiometer.com

緊急対応電話番号

緊急電話番号: 電話: 03-6316-1586、担当: 品質保証・薬事規制管理部門

2 危険有害性の要約

物質または混合物の分類

CLP: 本製品は、水生環境有害性 慢性区分3; H412 に分類される。

ラベル要素

H412	長期的影響により水生生物に有害
P273	環境への放出を避けること
P391	漏出物を回収すること
P501	内容物/容器を地域の法令に従って廃棄すること。

他の危険有害性

PBT/vPvB: 本製品には関係していない。

その他: 本製品の有害性は限定的である。皮膚に触れれば軽度の刺激があるかもしれない。

製品安全データシート

自社識別コード:	Radiometer-JPSDS-M3 074-2.0	ページ数	2/6
改訂:	2022-12-19	初版:	2017-12-15
製造所識別コード	Radiometer SDS M3 074-2.0		JPMSDS_074-2.0
		2017-05-18	

3 組成及び成分情報

混合物
水、塩、添加物

CLP:

%:	CAS 番号:	EC 番号:	REACH 規制における登録番号:	化学名:	危険有害性 ID
1-5	68399-78-0	269-990-1		4-(2-ヒドロキシエチル)ピペラジン-1-(2-ヒドロキシプロパン-3-スルホン酸)	皮膚刺激 2:H315 強い眼刺激2:H319 特定標的臓器毒性 気道刺激性3 :H335
0.001- <0.01	7783-90-6	232-033-3	-	塩化銀	金属腐食性物質 1:H290 急性水生毒性 1:H400 慢性水生環境有害性 1:H410

参照: 警告文の詳細は 16 項を参照してください。

4 応急措置

応急措置の詳細:

吸入:	新鮮な空気の場所に移し、安静を保つ
皮膚への接着:	汚染された衣服を脱がせ、水で皮膚を十分にすすぐ
目への接着:	直ちに大量の水で最大 15 分間洗い流す。コンタクトレンズを外し、まぶたを大きく開く。刺激が継続する場合:医療処置を受け、これらの指示を持参する。
摂取:	直ちに口をすすぎ、1-2 杯の水を飲む。被災者を観察下に置く。もし気分が悪くなったら、これらの指示を持参して病院に搬送する。

急性と遅延性の両方を含む最も重要な症状および影響

症状/影響: 健康に関する影響と症状については 11 項を参照してください。

早急に医学的措置や特別な血量を必要とする徴候

医学的措置/治療: 対処療法

5 火災時の措置

消火剤:

消火剤: 周辺物質に適切な火災消火剤を使用する。

本物質または混合物から発生する特殊な危険有害性

特別な危険有害性: 本製品に求められる特別な対策はない。

消火人員に対する助言

消火を行う者の保護具: 消火時の呼吸保護の選択:職場で指定された一般的火災対策に従う。

製品安全データシート

自社識別コード:	Radiometer-JPSDS-M3 074-2.0	ページ数	3/6
改訂:	2022-12-19	初版:	2017-12-15
製造所識別コード	Radiometer SDS M3 074-2.0		JPMSDS_074-2.0
		2017-05-18	

6 漏出時の措置

個人における暴露防止策、保護具、および応急措置

個人的対策: 皮膚及び目への接触を避ける。

環境に関する汚染防止措置

環境対策: 排水溝、水路または地面への放出を避ける。大量に捨てる場合は行政に確認する。

封じ込めおよび浄化の方法と用具

清掃方法: 漏洩物は吸湿剤で除去する。

他項の参照

参考資料: 保護措置に関しては 8 項、廃棄物処理に関しては 13 項を参照してください。

7 取り扱い及び保管上の注意

安全な取り扱いのための注意事項

安全な取り扱いに関する勧告:

本製品は、装置内のヒトの血液に接触するため、取り扱う際は、各施設で定めた感染防止手順に従うこと。

また、使用後の本製品は感染性があるものとみなすこと。

不適合物質を含む安全な保管条件

貯蔵状態: 保管温度は、製品のラベルを確認する。

具体的な最終用途

具体的な用途: 本製品には関係していない。

8 ばく露防止及び保護措置

管理上のパラメータ

職業性ばく露限界値は指定されていない。

ばく露防止措置

技術上の措置: 適切な換気を提供する。スプレーミスト/エアゾールを吸引するおそれを最小限に抑えること。

人体の保護: 専門業者と相談して、CEN 基準などに準拠した個人用保護用具を選択すること。

呼吸装置: 特別な注意事項はないが、極端に汚染された空気が存在する特別な環境では呼吸装置が求められるかもしれない。

手の保護: 接触のリスク: ニトリル手袋またはゴム手袋が推奨される。

目の保護: 飛沫に接触するリスク: 安全ゴーグル/フェイスシールドを着用する。

衛生上の措置: 接触後に手を洗う。

製品安全データシート

自社識別コード:	Radiometer-JPSDS-M3 074-2.0	ページ数	4/6
改訂:	2022-12-19	初版:	2017-12-15
製造所識別コード	Radiometer SDS M3 074-2.0		JPMSPDS_074-2.0
		2017-05-18	

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理化学的特性に関する情報

外観:	無色の液体
臭気:	該当なし。
pH:	約 7.8(37°C)
融点:	該当なし。
沸点:	100°C
比重	1.0
溶解性:	水に完全に溶解。

その他の情報 特になし。

10 安定性及び反応性

反応性

反応性: 知見なし。

化学的安定性

安定性: 通常の温度条件の下で安定。

危険有害な反応の可能性

危険有害な反応: 知見なし。

避けるべき条件

避けるべき条件/物質: 特記なし。

不適合物質

不適合物質: 本製品に関係しない。

危険有害な分解生成物

危険有害性分解生成物: 特になし。

11 有害性情報

毒物学的影響に関する情報

吸入:	通常の室温では関係しない。
皮膚への接触:	長時間の接触は発赤と刺激が生じることがある。
目への接触	飛沫は刺激を生じることがある。
摂取:	包装上ありえない。しかしながら、摂取した場合は、吐き気、腹痛、嘔吐を催すことがある。

具体的影響 知見なし。

製品安全データシート

自社識別コード:	Radiometer-JPSDS-M3 074-2.0	ページ数	5/6
改訂:	2022-12-19	初版:	2017-12-15
製造所識別コード	Radiometer SDS M3 074-2.0		JPMDS_074-2.0
		2017-05-18	

12 環境影響情報

毒性

生体毒性: 本製品は、水生生物に有害で、水辺環境に長期的な悪影響を与える恐れがある。

塩化銀:
M-ファクター (急性):1000
M-ファクター (慢性):100

残留性および分解性

分解性: 本製品は生分解するとされる。

生体蓄積性

生物濃縮性: データなし。

土壌中での移動性

可動性: データなし。

PBT および vPvB 評価の結果

PBT/vPvB: 本製品には関係していない。

その他の有害影響

他の有害性影響: 知見なし。

13 廃棄上の注意

廃棄物の処理方法

本製品の容器及び残留物は、産業廃棄物として処理すること。
本製品の廃液は、測定した血液検体と一緒に、装置の廃液ボトルに排出されます。廃液及び廃液ボトルは、感染性廃棄物として処理すること。

14 輸送上の注意

本製品は、危険物輸送に関する国際規制(IMDG、IATA、ADR/RID)で網羅されていない。

危険物輸送に関する国際規制

国連番号: 本製品には関係していない。
国連正式輸送品目名: 本製品には関係していない。
輸送危険物分類: 本製品には関係していない。
包装等級: 本製品には関係していない。

環境への危険有害 本製品には関係していない。

ユーザーに対する特別な注意事項 本製品には関係していない。

マルポール条約 73/78 の付属書 II および IBC コードに準拠するバルク輸送

バルク輸送: 本製品には関係していない。

製品安全データシート

自社識別コード:	Radiometer-JPSDS-M3 074-2.0	ページ数	6/6
改訂:	2022-12-19	初版:	2017-12-15
製造所識別コード	Radiometer SDS M3 074-2.0		JPSMDS_074-2.0
		2017-05-18	

15 適用法令

本物質または混合物に固有の安全、健康、環境関連規則/法規

<国内法>

化学物質排出把握管理促進法

(PRTR 制度):	該当しない
労働安全衛生法:	該当しない
毒物及び劇物取締法:	該当しない
火薬類取締法:	該当しない
高圧ガス保安法:	該当しない
消防法:	該当しない
化審法:	特定化学物質・監視化学物質に該当しない
船舶安全法:	該当しない
航空法:	該当しない
港則法:	該当しない
食品衛生法:	該当しない
水質汚濁防止法:	該当しない
土壌汚染対策法:	該当しない

<国内規格>

JIS Z 7253:2019 GHS に基づく化学品の有害性情報の伝達方法 - ラベル、作業場内の表示及び安全データシート(SDS)

化学物質安全性評価

CSA ステータス: 本製品には関係していない。

16 その他の情報

特になし。

<危険や有害性に関する注意書き>

H290	金属腐食のおそれ
H315	皮膚刺激
H319	強い眼刺激
H335	吸入すると生命に危険
H400	水生生物に強い毒性。
H410	長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性
H412	長期継続的影響によって水生生物に有害